

みんなが毎日、安全にらせる「まち」をつくる仕事

建設工事の現場監督



車が走りやすい道路をつくったり、大雨がふっても水びたしにならないように川や下水道を直したりしています。最近では、お米がたくさんとれるように田んぼの区画を広げる工事も増えています。工事をする時は、たくさんの人とチームを組みます。現場監督は、工事の計画を立ててチームに指示を出し、完成までを見とどけます。一緒に働く人たちが安全に作業できるように確認するのも、現場監督の大事な仕事です。

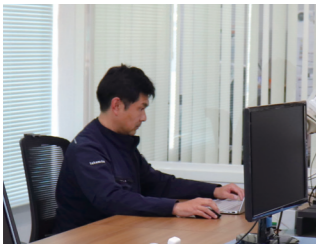


このお仕事についてきかけ

「スケールの大きなものをつくりたい！」という気持ちがあったので、たくさんの人と協力しながら道路や川をつくる仕事を選びました。入社してから、働きながらいろいろな資格を取りました。

建設工事の現場監督ってどんなお仕事をしているの？

▶ 工事の計画を立てる



工事をする場所や内容を確認し、計画書や図面をもとに「いつまでに、どうやってつくるか」を考えます。タブレットやパソコンも使って、チーム全員で一緒に作業します。

▶ チームに指示を出す



重機オペレーターや作業員など、たくさんの人と協力して工事を進めます。「次はここをほって」「この型枠をセットして」など、現場のリーダーとして指示を出します。

▶ 現場の安全を守る



一緒に働く人たちがケガをしないように、毎朝の朝礼で危険な場所を確認したり、ヘルメットや安全帯のチェックをしたりします。現場の「安全」を守るのが一番大事です。

▶ 完成を見とどける



工事が完成したら、図面どおりにできているか、品質に問題がないかを確認します。道路や橋が完成した時、「これ、わたしがつくったんだよ!」とむねを張れます。

こんな人も働いています!

■ 大型トラックの運転手 ■ 除雪車の運転手 ■ 重機オペレーター ■ 営業 ■ 事務

この会社に教えてもらったよ!

アプリ開発や資源のリサイクルも手がける建設会社

Takamitsu 株式会社

大仙市長野字新山92-1 TEL/0187-56-3626

創業/1957年8月 従業員数/53名

支店/大仙環境保全センター、仙台支店



Takamitsu株式会社はこんな仕事をしています

▶ ドローンや最新メカで「測る」

ドローンを飛ばして工事をする場所の写真を撮ったり、3Dスキャナーで地形を立体的にうつし出したりします。ICTを使うサポートもしています。



▶ 資源を生まれ変わらせる仕事

工事で出たコンクリートのかけら、木くず、石炭灰、蛍光灯などを細かくくだいて、新しい材料に生まれ変わらせます。環境を守るための大切な仕事です。



▶ アプリをつくる仕事

工事の現場で使うスマホアプリや、会社の仕事をもっとかんたんにするシステムをパソコンで作ります。ほかの会社向けのアプリも開発しています。



▶ 見えない地下を守る仕事

下水道がこわれていないか、TVカメラのついた特別なロボットで調べたり、きれいに掃除したりします。下水道より細い排水管の掃除もしています。



✓ CHECK! 地域の子供たちとのふれあいや、災害訓練に取り組んでいます

「秋田県 SDGs パートナー」に登録。工事で出た資源をリサイクルして、道路をつくる材料などに活用。また、重機ふれあい体験や災害訓練にも取り組んでいます。さらに、若者育成や子育てサポート企業としてユースエール、くるみん認定を取得しています。

